

**北総線沿線地域のさらなる活性化に向け、魅力発信！**  
**子育て世代にピッタリの北総線ライフの魅力を詰め込んだ**  
**沿線情報誌『もっと 北総 Smile 2026』発刊！**  
**～12月24日(水)より無料配布開始～**

北総鉄道(本社:千葉県鎌ヶ谷市、社長:持永 秀毅)では、子育て世代に役立つ情報を中心に紹介する沿線情報誌「もっと 北総 Smile 2026」を、2025年12月24日(水)より北総線各駅、京成線の一部の駅などにて4万部無料配布すると同時に、北総鉄道ホームページにてWeb版を公開します。

「もっと 北総 Smile」は、沿線地域の暮らしの魅力や沿線自治体の子育て支援情報を発信することで、沿線外からの転入促進や、沿線内での子育て生活の魅力を再認識していただき、沿線地域の活性化を図ることを目的として制作している冊子です。北総線を知らない方にも、豊かな自然、便利さ、心地よさを兼ね備えた街の魅力を知っていただくきっかけになる1冊となれば幸いです。

今号の特徴的なコンテンツとして、「北総線沿線に家を建てた方へのインタビュー」や、沿線で子育て中ママの座談会「北総線沿線リアルトーク」を掲載。この他、沿線の遊び・学び・体験などの情報を親子が北総線に乗って紹介する「Smile旅」、駅近の保育園・学校・病院が一目でわかる「子育て生活マップ」、沿線6市の子育て支援情報など子育て世代に役立つ情報がぎゅっと凝縮された内容となっています。

加えて、当社が子育て世代の応援と子育てしやすい地域の実現に向け実施した通学定期運賃大幅値下げ(約1/3)から3年が経過し、沿線に暮らす子育て家族の生活の変化をインタビュー形式で掲載しています。

北総鉄道では、今後も沿線地域と協力し、魅力を発信することで、より一層の沿線活性化に努めてまいります。

本件の詳細は次頁の通りです。



「もっと 北総 Smile 2026」イメージ(左:表紙、右:中面)

## 子育て世代向け沿線情報誌「もっと 北総 Smile 2026」の発刊について

1. 発行日 2025年12月24日(水)
2. 配布箇所 北総線各駅、京成線都内一部の駅、  
千葉県及び沿線6市(市川市、船橋市、松戸市、鎌ヶ谷市、  
印西市、白井市)公共施設他
3. 発行部数 4万部
4. サイズ B5判 全40ページ(フルカラー)
5. 誌面構成
  - ・1 ～ 2ページ …北総線の紹介
  - ・3 ～ 4ページ …通学定期値下げ情報  
北総線沿線イベント情報
  - ・5 ～ 6ページ …北総線沿線に住むご家族へのインタビュー  
北総線の値下げに沸く住民の声
  - ・7 ～ 8ページ …沿線に家を建てた方へのインタビュー  
北総線沿線で叶える理想のマイホーム
  - ・9 ～ 10ページ …北総線沿線の最新住宅事情  
不動産のプロが教える沿線のおすすめ物件
  - ・11 ～14ページ …沿線で子育て中のママ座談会「北総線沿線リ  
アルトーク」
  - ・15 ～26 ページ …沿線市の子育て支援情報  
(市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井  
市、印西市)
  - ・27 ～ 30ページ …Smile旅(新柴又駅→大町)  
Smile旅(新鎌ヶ谷駅→印旛日本医大駅)
  - ・31 ～ 32ページ …ピクニックが楽しめる公園とランチにピッタ  
リなおかずパン特集
  - ・33 ～ 34ページ …北総線沿線からだにやさしいおやつ特集
  - ・35 ～ 38ページ …鎌ヶ谷市、印西市駅前MAP  
他 全40ページ
6. お問い合わせ先 企画室 Tel047(445)1902

## ■誌面画像

北総緑谷総合市 | 子育て・暮らしの情報

KAMAGAYA CITY

鎌ヶ谷市

鎌ヶ谷市  
マツコシキョウブ  
「かまたん」

すべての子どもは未来を支える希望  
子どもの視点に立った政策を

4路線が使い、日本橋にも約30分で行けます。

「鎌ヶ谷」駅周辺には商業施設や病院、市役所などが揃っており、暮らしにも便利。

待機児童ゼロを11年連続で達成(保育園無償クラブも含む)するなど、

子育て世代にもうれしい安心のまちです。

〒270-0188 鎌ヶ谷市1-1-1 2025年4月9日  
現在電話「新鎌ヶ谷」よりご利用ください

「鎌ヶ谷市ってこんなところ」

駅への  
アクセスのしやすさ、  
児童センターなど  
子どもの遊びの  
場への場があるのび

「新鎌ヶ谷」駅は、  
北総線の中でも  
3線が利用可能で  
とても便利  
バスより、  
子育てで楽して、  
子育てしやすい  
気がします

北総線は  
成田空港の羽田線にも  
1本で行って、  
旅行にも便利です

空港や都心への  
アクセスが、  
簡単のため、  
子ども連れ  
のお出かけが  
しやすいです

鎌ヶ谷市は  
ショッピングモールや  
公園も多く、子育て  
がしやすいまちです

鎌ヶ谷市の結婚新生活支援事業・空き家バンク制度

結婚新生活支援事業

最大 **60万円**

結婚を機に、鎌ヶ谷市内に移入し、新生活を始める約30歳以上の若者に、住宅費・引越し費用など、新生活に必要なお金の一部を補助(29歳以下の場合には最大60万円、39歳以下の場合には最大30万円)。

空き家バンク制度

最大 **100万円**

市内の空き家を「買いたい・見たい」所有者と「借りたい・買いたい」希望者をつなげる取り組みを実施。空き家バンク制度に登録されている空き家のリフォーム費の一部を補助(最大100万円)。

Pick up!

鎌ヶ谷市の  
子育て支援  
情報

人口総数	109,996人(2025年11月1日現在)
世帯総数	53,820世帯(2025年11月1日現在)
合計特出生比率	1.10人(2024年)※1
児童福祉施設数	児童福祉施設数(2024年)※2
子ども医療費助成	高校3年生以上の年齢まで
子ども医療費助成の負担割合	通院(1日)300円、入院(1日)300円、調剤(1回)40円※3
※1	※1 参考：千葉県14市15保健衛生課発表 参考：※2 児童福祉施設数(2024年)※3 参考：※3 児童福祉施設数(2024年)※3

鎌ヶ谷市イテオンの子育て支援制度

妊娠・出産・子育て担当の課が連携  
きめ細かい支援を実施

子どもに関する相談窓口(子ども家庭センター)を設置し、妊娠からの産前産後、出産後や保健師による出産後の家庭訪問、生後4ヶ月未満の赤ちゃんの育児をママの心身の回復を促す産後ケア事業などの支援を実施しています。

子ども家庭センター  
総合福祉センター内  
☎047-441-7066  
[利用時間]平日8:30~17:00  
[休館日]土・日・祝、祭日、年末年始

かまこっすくアプ!

鎌ヶ谷市の子育て応援サイト「かまこっすくアプ!」の最新情報の確認や、子育て関連のイベント、育児相談などの予約ができます。また、予防接種のスケジュール管理や、予防接種が受けられる近隣の病院を探すことができるMAP機能も付いています。

ダウンロード  
はこちら  
QRコード  
Aアプリのダウンロード  
iPhone版

子どもは未来の希望!  
多子世帯にも手厚い支援

3人以上の小学校就学年齢のお子さん(乳幼児)を養育する世帯(多子世帯)に、子育て支援サービスの利用費用の一部を助成する「鎌ヶ谷市多子世帯子育て支援事業」も実施。すべての子どもは未来を支える希望を掲げ、子育て世帯の視点に立った政策を入れていきます。

他にも

お子さんの生活の様子や、見守っている方々からの情報を保護者が記録したり、意見を伝えたりすることで、その情報を関係機関で共有。ライフステージで求められることごとく、質の高い支援を受けられる「鎌ヶ谷市サポートファイル」といったサービスも提供しています。

北総緑谷総合市の暮らしの  
子育て支援施設

〒270-0188 鎌ヶ谷市1-1-1

東野児童センター

☎047-441-7066

[利用時間]9:00~17:00

[休館日]土・日・祝、祭日、年末年始

〒270-0188 鎌ヶ谷市1-1-1

くまがや児童センター

☎047-389-1401

[利用時間]9:00~17:00

[休館日]土・日・祝、祭日、年末年始

〒270-0188 鎌ヶ谷市1-1-1

くまがや児童センター

☎047-389-1401

[利用時間]9:00~17:00

[休館日]土・日・祝、祭日、年末年始

19

掲載内容は2025年12月1日現在のものです。 ※写真等はイメージです。

<「沿線市の子育て支援情報」紹介ページ>

# 印西市 駅前MAP

千歳ニュータウン中央駅  
印西市の中心

千歳ニュータウン(白井市、船橋市、印西市の3市にまたがるエリアで、都心や成田空港との近接性を活かしながら、住む・働く・学ぶ・遊ぶ場として自然豊かな緑の中核となる印西市。

自然豊かな環境の中で子育てができる一方、都市機能も充実していることから、近年は人口増加率が全国トップクラスを記録しており、子育て世代からの人気が高まっています。

### 学校・施設充実の生活インフラ

- 児童学童クラブ
- 児童園・子育て支援センター
- 中学校
- 小学校(子育てクラブ併設)
- 保育園・幼稚園
- 保育園(子育て支援センター併設)
- 障害児施設
- 資料
- 高齢人材
- その他リニミック
- ショッピングモールなど商業施設
- スーパーマーケット
- 公園など
- コンビニ

## 市長メッセージ

市長 加藤 隆史

私は、誰もが印西で子育てをしたい「印西で教育を受けさせたい」と思える「教育・子育て世界一のまち」を実現したいと考えております。当市では、子育て世代を中心に全国でもトップクラスの人口流入が起きていることから、出産前から子どもが成長するまで「子育て切れのない支援」ができれば、より、スピード感をもって市政の発展に貢献できると思います。

具体的には、子育て支援として、学童給食費の無償化、保育園・幼稚園施設・学童クラブの整備、小中学校教育費の軽減など、どんな家庭でも子どもが安心して育べる全家庭の子どもが笑顔の園児も増えています。

また、教育面では、最先端のテクノロジー教育を市内小中学校で実施しており、市内生徒によるチームが2年連続でロボット競技世界大会に出場しています。学校外でも、市独自のフリースクール支援塾の導入を進めると、すべての子どもたちの居場所を増やしていきます。

市では東京経済新聞社の「子育てしやすい自治体ランキング」で近年高い評価をいただいておりますが、現状に満足することなく、これからも全ての皆さんに住みたい、住み続けたいと思ってもらえるまちづくりを全力で進めています。

## Cherry 印西市を中心としたババママ達のワークライフ・コミュニティ

### TRAINICINITY

元グループ・リーダーの経験者たちが2017年12月に立ち上げた市民スポーツ団体で、印西市を拠点に「健康づくり」「仲間づくり」「街づくり」をコンセプトに活動しています。年1回主催の「100+2時間活動」を2年連続で実施し、トレーニングを実施しており、現在会員は100名以上。2024年度の参加人数は1500人近くに達し、印西市最大規模のスポーツコミュニティと成長を遂げています。

●活動の場：土曜日は13:30~17:30迄(自由参加参加費無料)  
●活動の場：秋の祭典

ジョギングやランニングを趣味としたり、アゴロフットやバスケットボールなど行っているほか、2024年1月10日(月)開催の「2024年市民スポーツ大会」の旗开得勝ランニング大会の旗开得勝ランニング大会を開催しました。(2024年度は秋の祭典)

<「印西市駅前 MAP」紹介ページ>